

京都散策 (2008/7/20 予定) 桔梗が丘-大和八木-竹田/乗換京都市営竹田 四条/乗換阪急烏丸-大宮
堀川通~烏丸通...約 600m 烏丸通~河原町通...約 800m



~ 壬生寺
(阪急電車大宮下車。四条通り西 300m、坊城通りを南へ「新撰組壬生屯所」
近藤勇らが宿舎にした新選組発祥の地、八木家の建物が今も。
壬生寺の正門前の坊城通りを北へ、和菓子老舗「京都鶴屋」の奥に、八木邸がある。
新選組屯所、前川邸は坊城通り綾小路の東南角に。現在は「田野製袋所」土日のみ一部公開。)

~ 本能寺跡。油小路通(南北)蛸薬師(東西)山田町。特養老人ホーム。

~ 六角堂。烏丸通(南北)六角通(東西)。蛸薬師の一本北。聖徳太子創建。親鸞聖人ゆかり。

~ 二条城
慶長十六年(1611)豊臣秀頼、家康と会見
文久三年(1863)家茂入城(1634年に三代将軍家光が入城して以来)慶応二年(1866)二条城内において慶喜十五代目の将軍職を継ぐ。
慶応三年(1867)十月、二条城に四十藩の重役参集し、二の丸御殿大広間にて慶喜が大政奉還を発表。

~ 北野天満宮

延喜3年(903)2月25日、菅原道真公は無実の罪も晴れぬまま太宰府の配所で昇神。
天曆元年(947)御神霊の慰霊と皇城鎮護の神として北野の地にお祀りされました。

~ 清明神社(西陣織会館近く)

安倍清明公は孝元帝の皇子大彦命の御後胤。
成人になられた後には天文陰陽博士として活躍。
朱雀帝から村上、冷泉、円融、花山、一条、の六代の天皇の側近、数々の功績。
10km(北野天満宮 skip なら 6km)

~ 御所(建礼門)

~ 廬山寺/紫式部の住居跡

平成20年(2008)は、「源氏物語」一千年。
廬山寺はもとは紫式部の邸宅があった場所。
「源氏物語/帚木」で源氏が空蝉と出会った邸や、花散里が初めて住んでいたのもこの辺りとされる。

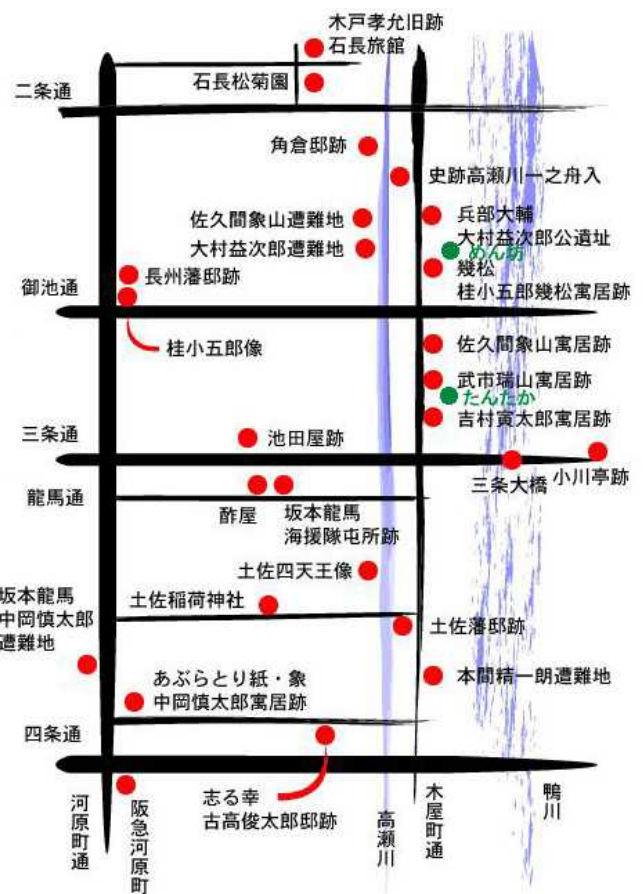
~ 高瀬川幕末遺跡(右図参照)

(二条河原町通り南下/長州藩邸跡
~四条木屋町通り北上/石長旅館)
6km

めん坊 木屋町通御池上ル東側 075-212-1122
地下鉄東西線京都市役所前駅 2番出口 徒歩1分

割烹たんたか木屋町通三条上ル 075-221-1840 (めん坊より南。御池通の方が三条通より北だから)

京都堀川イン 075-212-1122 中京区堀川通三条上ル東側



関連年表

文久2年(1862)8月21日生麦事件

文久2年(1862)閏8月、越後浪士本間精一郎暗殺。享年28。
土佐勤皇党の岡田以蔵らに斬られた。

--

文久3年(1863)2月27日新撰組結成。壬生にて。この頃長州藩が京都朝廷を牛耳っていた。

文久3年(1863)3月11日賀茂神社行幸が実施され、家茂と慶喜はやむなくこれに供奉

文久3年(1863)7月2日薩英戦争

文久3年(1863)8月14日天誅組の変。吉村虎太郎、中山忠光を連れ出す。

文久3年(1863)8月18日七卿落ち。新撰組も出動。薩摩と会津が牛耳る。

文久3年(1863)9月18日芹沢鴨暗殺

文久3年(1863)9月27日天誅組の変で、吉村虎太郎死す。享年27。

--

元治元年(1864)正月から5月まで將軍再洛

元治元年(1864)2月松平容保、京都守護職から軍事総裁・参議へ。孝明天皇の信頼深まる

元治元年(1864)6月5日池田屋騒動。吉田稔曆/享年24、宮部鼎蔵/享年45ら死す。

元治元年(1864)6月16日長州、久坂玄瑞/享年25・真木和泉/享年52、先発部隊三百余人率いて三田尻港を出発。

元治元年(1864)7月11日佐久間象山暗殺。三条木屋町で前田伊右衛門、河上彦斎等の手にかかる。享年54。

元治元年(1864)7月17日長州追討の命が諸大名へ下る。

元治元年(1864)7月19日禁門の変。21日、平野國臣/享年37、古高俊太郎/享年36ら、六角獄舎で処刑。

--

慶応元年(1865)閏5月11日武市瑞山「君主に対する不敬行為」という罪目で切腹。

明治2年(1869)9月4日大村益次郎、京都三条木屋町上ルの旅館で刺客に襲われ重傷。11月5日死亡。享年46。